

随意契約理由書

件名	令和7年度三宮駅周辺デッキ詳細設計その他業務
契約の相手方	中央復建・安井設計・JRNC設計共同体
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項6号
<p>随意契約の理由</p> <p>本業務は、令和4～5年度及び令和6年度に実施した「新バスターミナル周辺デッキ詳細設計その他業務」、「JR新駅ビル周辺デッキ詳細設計その他業務」及び「令和6年度三宮駅周辺デッキ詳細設計その他業務」を元に行う修正設計業務である。</p> <p>予備設計業者を決定するために令和3年度に実施した「三宮駅周辺歩行者デッキ設計協議(コンペ)」では、最優秀作品提案者を詳細設計業務の契約候補者とする旨の記載をしていたことから、令和4～5年度の詳細設計では最優秀提案者である中央復建・安井設計・JRNC設計共同体と随意契約を行った。また令和6年度の修正設計業務では、三宮駅周辺歩行者デッキが雲井通5丁目再開発ビルやJR新駅ビルと同時完成がビルの竣工条件となっており、全体工程を踏まえて早期の修正設計完了が必要であったことから、業務を遂行できる唯一の業者である中央復建・安井設計・JRNC設計共同体と随意契約を行ったところである。</p> <p>新バスターミナルビル周辺デッキについては、建築工事(新バスターミナルビル周辺デッキ屋根その他工事)を令和7年4月16日に制限付一般競争入札に付したが、応札価格が予定価格超過のため再入札を行ったところ、応札者なしのため令和7年6月2日に入札中止となった。そのため当該工事については、設計内容を一部見直すとともに、当初予定した時期に完成させるべく、製作に時間を要する鉄骨工事を分割して発注する方針となった。</p> <p>本業務については、設計内容(鋼製排水溝の仕様、仮設計画)の見直し、工事分割発注に伴う発注図面の修正及び再積算(見積の再取得)を行うものであり、工事の発注手続き・完成スケジュールを踏まえて迅速に遂行する必要があることから、過年度の詳細設計業務を受注していた請負人でなければ業務内容や設計条件、現地の状況等に精通しておらず、本市が求める工程を遵守して業務を遂行することが困難である。</p> <p>以上より、中央復建・安井設計・JRNC設計共同体と随意契約を締結する。</p>	
担当部署 (問合せ先)	都市局都心再整備本部都心再整備部都心三宮再整備課 (電話番号 078-984-0245)